

**DOWA**

# 2014年度 中間期決算説明会

**2014年11月10日**

**DOWAホールディングス株式会社**

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 損益の状況

## ■ 連結損益計算書

単位：億円

	2013年度 実績		2014年度		比較増減			
	上期	通期	上期実績	通期見込	上期		通期	
売上高	2,118	4,439	2,236	4,700	117	6%	260	6%
営業利益	163	317	168	365	4	3%	47	15%
経常利益	178	350	184	380	6	4%	29	9%
当期純利益	117	233	121	250	4	4%	16	7%

- ・2014年度上期は、前年同期比で増収増益決算となった。

製錬部門での円安効果のほか、多機能携帯端末向けや新エネルギー向けの需要を獲得したことにより、電子材料部門や金属加工部門で増益となった。

- ・年度通期の見込みは、前提条件含めて、期初想定から変更していない。

# 事業環境

## ■マーケットの状況

- 廃棄物・リサイクル関連：国内は産業廃棄物の発生量は横ばいであるが、海外はアジア中心に拡大した。
- 自動車関連：国内は、消費税増税の駆け込み需要の反動減により失速がみられた。海外は、地域により状況が異なるが、北中米を中心に比較的堅調に推移した。
- 電子部品・半導体関連：パソコン、テレビ、携帯電話は市場の低迷が続く一方で、多機能携帯端末関連の需要が伸張した。

## ■金属価格・為替

- 金属価格：貴金属については総じて大きな値動きはみられなかったが、上期末ではドル高の影響もあり下落局面となった。亜鉛、インジウムについては堅調な需要などを反映し、前年同期より高値水準を維持した。
- 為替：100円台前半で安定的に推移したが、上期末にかけて109円台まで円安が進行する局面がみられた。

	2013年度 平均			2014年度 平均		
	上期	下期	通期	上期	下期見込み	通期
為替：(¥/\$)	98.9	101.6	100.2	103.0	100.0	101.5
銅：(\$/t)	7,112	7,095	7,104	6,890	6,500	6,695
亜鉛：(\$/t)	1,850	1,969	1,910	2,192	2,000	2,096
インジウム：(\$/kg)	565	683	624	692	600	646

# 主要製品の動向

※2013年度1Qを100として指数化

		2013年度				2014年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
環境・リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	96	104	91	<b>101</b>	<b>86</b>
	リサイクル原料集荷量 (小坂)	100	102	108	109	<b>118</b>	<b>106</b>
	東南アジア廃棄物処理額	100	115	112	109	<b>137</b>	<b>130</b>
製錬	銀生産量 (小坂)	100	96	113	103	<b>94</b>	<b>93</b>
	亜鉛生産量 (秋田)	100	69	99	96	<b>103</b>	<b>67</b>
電子材料	化合物半導体販売量	100	109	99	111	<b>139</b>	<b>108</b>
	LED販売量	100	88	78	90	<b>113</b>	<b>93</b>
	銀粉販売量	100	89	119	117	<b>121</b>	<b>110</b>
金属加工	伸銅品販売量	100	99	105	103	<b>110</b>	<b>103</b>
熱処理	熱処理加工処理量	100	103	102	101	<b>112</b>	<b>109</b>

# セグメント別の状況

単位：億円

	2013年度上期実績			2014年度上期実績			比較増減			営業利益の増減内容
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	481	46	45	494	31	37	13	△ 14	△ 8	・低濃度PCB処理量の減により減益 ・東南アジアの事業は成長継続し、増益
製錬	1,028	45	58	1,107	46	57	78	0	△ 0	・銅、亜鉛製錬所の稼動は順調に推移 ・円安による増益効果 ・電力代上昇によるコスト増加
電子材料	410	32	38	412	45	48	2	12	10	・LEDや銀粉が成長市場向けに増加
金属加工	398	26	27	426	29	31	27	3	3	・車載用途の端子、コネクタやめっきが堅調 ・産業機械向けの回路基板が回復
熱処理	116	9	8	134	11	11	17	2	2	・海外市場における熱処理加工や工業炉販売が増加
その他、 全社・消去	△ 316	3	△ 0	△ 338	3	△ 1	△ 22	0	△ 0	
計	2,118	163	178	2,236	168	184	117	4	6	

# 経常利益の要因別分析

単位：億円

2013年度上期 - 2014年度上期	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	△ 17	△ 3	12	3	3	1	△ 1
うち実収差量（数量差）	-	△ 6	-	-	-	-	△ 6
実収差量（単価差）	-	9	-	-	-	-	9
原料条件（為替差・ベース条件差）	-	10	-	-	-	-	10
払出時価簿価差・期末時価評価差	-	△ 10	-	-	-	-	△ 10
電力代ほか	-	△ 10	-	-	-	-	△ 10
・減価償却費	2	5	0	△ 0	△ 0	△ 0	6
営業利益増減	△ 14	0	12	3	2	0	4
営業外収支の影響							
・持分法損益	4	△ 3	0	△ 0	-	0	1
・その他	2	2	△ 3	1	0	△ 1	-
経常利益増減	△ 8	△ 0	10	3	2	△ 0	6

# 財務の状況 ①

## ■ 連結貸借対照表

単位：億円

	2014年 3月末	2014年 9月末	比較増減		2014年 3月末	2014年 9月末	比較増減
流動資産	1,739	1,884	144	流動負債	1,318	1,467	149
				固定負債	599	550	△ 49
固定資産	1,847	1,884	37	少数株主持分	87	87	△ 0
				自己資本	1,582	1,664	82
総資産	3,587	3,769	182	負債・純資産計	3,587	3,769	182

- ・総資産は、下期の生産に充てるための原料鉱石在庫や、時価の上昇により投資有価証券が増加したことなどで規模が拡大した。
- ・運転資金の増加のほか、納税資金や配当金の支払いなどにより、有利子負債は996億円から1,082億円に増加した。
- ・総資産の増加はあったものの、自己資本比率は44%を維持した。

## 財務の状況 ②

### ■ 連結キャッシュフロー

単位：億円

	2013年度 上期	2014年度 上期	比較増減
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>32</b>	<b>50</b>	<b>17</b>
税引前当期純利益	175	181	5
減価償却費	79	75	△ 4
法人税等	△ 61	△ 92	△ 30
その他	△ 160	△ 114	46
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>△ 78</b>	<b>△ 80</b>	<b>△ 2</b>
設備投資	△ 72	△ 81	△ 8
その他投資	△ 5	0	6
<b>財務キャッシュフロー</b>	<b>36</b>	<b>42</b>	<b>6</b>
キャッシュフロー計	△ 9	12	21

- 上期は法人税の支払いや棚卸資産の積み増しにより、営業C Fが投資C Fの支出を下回ったが、下期は営業C Fが投資C Fを大幅に上回る見込み。

# (参考) 連結損益計算書

単位：百万円

	当期 (2013年度)			当期 (2014年度)			比較増減		
	第1四半期	第2四半期	上期	第1四半期	第2四半期	上期	第1四半期	第2四半期	上期
<b>売上高</b>	108,658	103,227	211,885	109,671	113,969	223,640	1,013	10,741	11,754
売上原価	92,071	88,627	180,698	92,268	98,576	190,844	197	9,949	10,146
<b>売上総利益</b>	16,587	14,600	31,187	17,403	15,392	32,795	816	792	1,608
販売費及び一般管理費、開発研究費	7,434	7,396	14,831	8,004	7,979	15,983	570	582	1,152
<b>営業利益</b>	9,152	7,203	16,356	9,398	7,413	16,812	245	209	455
営業外収益	2,305	616	2,922	1,515	1,535	3,050	△ 790	918	128
(受取利息及び受取配当金)	( 327)	( 39)	( 366)	( 370)	( 49)	( 419)	( 42)	( 9)	( 52)
(持分法投資利益)	( 810)	( 119)	( 930)	( 486)	( 566)	( 1,053)	(△ 323)	( 446)	( 123)
(その他の収入)	( 1,167)	( 457)	( 1,625)	( 658)	( 919)	( 1,577)	(△ 509)	( 462)	(△ 47)
営業外費用	683	742	1,425	729	640	1,370	46	△ 101	△ 55
(支払利息)	( 395)	( 366)	( 761)	( 297)	( 291)	( 588)	(△ 98)	(△ 75)	(△ 173)
(持分法投資損失)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(その他の費用)	( 287)	( 375)	( 663)	( 432)	( 348)	( 781)	( 144)	(△ 26)	( 118)
<b>経常利益</b>	10,775	7,078	17,853	10,183	8,308	18,492	△ 591	1,230	639
特別利益	65	129	195	20	104	125	△ 45	△ 25	△ 70
(固定資産売却益)	( 22)	( 6)	( 29)	( 10)	( 6)	( 17)	(△ 12)	-	(△ 12)
(投資有価証券売却益)	( 11)	( 44)	( 55)	-	( 87)	( 87)	(△ 11)	( 42)	( 31)
(受取補償金)	-	( 83)	( 83)	( 3)	-	( 3)	( 3)	(△ 83)	(△ 79)
(その他)	( 31)	(△ 4)	( 27)	( 6)	( 10)	( 17)	(△ 24)	( 14)	(△ 10)
特別損失	48	408	457	45	383	429	△ 2	△ 25	△ 27
(固定資産除却損)	( 42)	( 99)	( 142)	( 25)	( 105)	( 130)	(△ 16)	( 5)	(△ 11)
(減損損失)	-	( 48)	( 48)	-	( 44)	( 44)	-	(△ 3)	(△ 3)
(災害による損失)	( 1)	( 245)	( 246)	-	( 226)	( 226)	(△ 1)	(△ 19)	(△ 20)
(その他)	( 4)	( 14)	( 19)	( 20)	( 7)	( 27)	( 15)	(△ 7)	( 7)
<b>税金等調整前当期純利益</b>	10,792	6,799	17,592	10,158	8,029	18,188	△ 633	1,230	596
法人税等	3,101	2,587	5,688	3,038	2,960	5,999	△ 62	373	310
少数株主損益	143	26	169	89	△ 99	△ 10	△ 54	△ 125	△ 179
<b>当期純利益</b>	7,548	4,185	11,733	7,030	5,168	12,199	△ 517	982	465
<b>減価償却費</b>	3,732	3,951	7,684	3,543	3,732	7,275	△ 189	△ 219	△ 408

# (参考) 連結貸借対照表

単位：百万円

科 目	2014年 3月末	2014年 9月末	比較増減	科 目	2014年 3月末	2014年 9月末	比較増減
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
<b>流動資産</b>	173,998	188,432	14,433	<b>流動負債</b>	131,803	146,720	14,917
現金・預金	5,857	7,457	1,599	支払手形・買掛金	34,502	32,505	△ 1,996
受取手形・売掛金	71,838	73,035	1,196	短期借入金	41,521	47,571	6,050
棚卸資産	77,773	93,157	15,384	コマ-シャルハ-ル-	10,000	20,000	10,000
繰延税金資産	4,713	4,562	△ 150	社債(一年内)	10,000	10,000	-
その他流動資産	13,893	10,291	△ 3,602	未払法人税等	7,630	4,256	△ 3,373
貸倒引当金	△ 77	△ 71	5	地金リース債務	2,953	6,342	3,389
				その他流動負債	25,196	26,044	847
<b>固定資産</b>	184,719	188,499	3,780	<b>固定負債</b>	59,927	55,010	△ 4,916
有形固定資産	103,890	106,984	3,094	社債	-	-	-
無形固定資産	11,841	11,369	△ 471	長期借入金	38,142	30,725	△ 7,417
投資有価証券	61,612	62,669	1,057	退職給付引当金	12,230	14,328	2,098
繰延税金資産	3,527	3,637	110	繰延税金負債	2,940	3,332	391
その他の投資	3,988	3,975	△ 12	その他固定負債	6,614	6,624	10
貸倒引当金	△ 139	△ 138	1	<b>(負債合計)</b>	<b>191,730</b>	<b>201,731</b>	10,001
				<b>(純資産の部)</b>			
				<b>株主資本</b>	144,910	151,131	6,221
				資本金	36,437	36,437	-
				資本剰余金	26,362	26,362	-
				利益剰余金	87,806	94,029	6,223
				自己株式	△ 5,695	△ 5,697	△ 2
				<b>その他の包括利益累計額</b>	13,343	15,335	1,992
				その他有価証券評価差額金	10,947	13,231	2,284
				繰延ヘッジ損益	315	169	△ 146
				為替換算調整勘定	2,604	2,373	△ 230
				退職給付調整額	△ 523	△ 439	84
				<b>少数株主持分</b>	8,733	8,732	△ 1
				<b>(純資産合計)</b>	<b>166,987</b>	<b>175,199</b>	8,212
<b>資産合計</b>	<b>358,717</b>	<b>376,931</b>	18,213	<b>負債・純資産合計</b>	<b>358,717</b>	<b>376,931</b>	18,213
				有利子負債	99,663	108,297	8,633
				現金・預金	5,857	7,457	1,599
				実質残高	93,806	100,840	7,034
				自己資本比率	44.1%	44.2%	0.0%
				ROA	9.9%	10.1%	0.2%

# (参考) 連結キャッシュフロー計算書

単位：百万円

	2013年度 上期	2014年度 上期	比較増減
<b>I. 営業キャッシュフロー</b>			
税引前当期利益	17,592	18,188	596
調整項目（非キャッシュ）			
減価償却費等	7,943	7,521	△ 422
持分法投資損益	△ 930	△ 1,053	△ 123
事業転換、減損損失	-	-	-
有証、固定資産除・売却損益	161	158	△ 3
投資有価証券評価損	△ 55	△ 87	△ 31
引当金の増減額	330	166	△ 164
利息（受取・支払）、配当金	2,237	67	△ 2,170
法人税等	△ 6,170	△ 9,265	△ 3,095
その他	△ 223	2,017	2,240
PL項目合計	20,886	17,713	△ 3,173
資産・負債の増加減少			
売上債権、仕入債務	△ 430	△ 3,331	△ 2,900
棚卸資産の増減	△ 7,453	△ 15,241	△ 7,788
その他	△ 9,706	5,863	15,569
BS項目合計	△ 17,590	△ 12,709	4,881
(合計)	3,296	5,004	1,707

フリーキャッシュフロー △ 3,973 △ 3,151 821

	2013年度 上期	2014年度 上期	比較増減
<b>II. 投資キャッシュフロー</b>			
設備投資	△ 7,269	△ 8,155	△ 885
有価証券売却・取得	△ 551	8	560
貸付金	△ 135	131	266
固定資産売却	39	39	-
その他	50	△ 103	△ 153
(合計)	△ 7,866	△ 8,078	△ 212
<b>III. 財務キャッシュフロー</b>			
借入金・社債増減	7,661	8,615	953
自己株式取得・株式発行	△ 3	397	401
配当金	△ 3,744	△ 4,649	△ 905
その他	△ 249	△ 86	162
(合計)	3,664	4,276	612
現金等に係る換算差額	215	△ 53	△ 268
現金等の増加	△ 690	1,148	1,839
(新規連結、連結除外)	102	450	348
現金等の期首残高	6,129	5,823	△ 306
現金等の期末残高	5,541	7,422	1,881

(参考) 有利子負債残高 115,305 108,297 △ 7,008

# 2014年度 連結業績の見通し

単位：億円

	2013年度 実績	2014年度 業績予想	比較増減
売上高	4,439	4,700	260
営業利益	317	365	47
経常利益	350	380	29
当期純利益	233	250	16

- ・為替・金属価格等の前提条件を据え置いており、本年5月8日公表の業績予想値は変更していない。

# 2014年度 下期前提条件と感応度

感応度（営業利益／半期）

単位：百万円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	100.0 円/\$	± 1 円/\$	<b>190</b>
銅	6,500 \$ /t	±100 \$ /t	<b>15</b>
亜鉛	2,000 \$ /t	±100 \$ /t	<b>200</b>
インジウム	600 \$ /kg	±100 \$ /kg	<b>300</b>

※ 感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 為替、金属価格

	2013年度		2014年度			(参考) 直近
	上期	通期	上期前提	上期	下期前提	10月平均
為替：(¥/\$)	98.9	100.2	100.0	103.0	100.0	108.0
銅：(\$/t)	7,112	7,104	6,500	6,890	6,500	6,739
亜鉛：(\$/t)	1,850	1,910	2,000	2,192	2,000	2,273
インジウム：(\$/kg)	565	624	600	692	600	685

# セグメント別の状況

単位：億円

	2013年度実績			2014年度 業績予想			比較増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・リサイクル	1,014	94	98	<b>1,070</b>	<b>85</b>	<b>90</b>	55	△ 9	△ 8
製錬	2,176	70	93	<b>2,270</b>	<b>102</b>	<b>113</b>	93	31	19
電子材料	832	67	78	<b>880</b>	<b>76</b>	<b>82</b>	47	8	3
金属加工	822	53	56	<b>830</b>	<b>60</b>	<b>62</b>	7	6	5
熱処理	246	22	21	<b>290</b>	<b>32</b>	<b>30</b>	43	9	8
その他、 全社・消去	△ 651	8	2	△ <b>640</b>	<b>10</b>	<b>3</b>	11	1	0
計	4,439	317	350	<b>4,700</b>	<b>365</b>	<b>380</b>	260	47	29

・全体数値の変更は無いが上期実績を反映し、環境・リサイクル：営業利益85億円、経常利益90億円、製錬：営業利益102億円、経常利益113億円とする。

# 投資の状況

単位：億円

	2012年度 実績			2013年度 実績			2014年度 上期実績			2014年度 見込み		
	設備投資 株式投資	研究開発 投資	合計									
環境・リサイクル	58	4	62	56	4	60	20	1	22	60	4	64
製 錬	28	6	35	30	9	39	12	5	17	20	9	29
電 子 材 料	36	28	65	31	26	58	12	12	24	25	27	52
金 属 加 工	19	4	23	28	4	33	9	2	12	40	5	45
熱 処 理	40	3	43	21	3	24	24	1	25	40	3	43
全社、その他	17	0	16	20	0	19	3	0	3	15	0	14
合計	201	46	247	188	46	235	81	24	106	200	50	250

## (参考) 減価償却費

	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 上期実績	2014年度 見込み
環境・リサイクル	47	47	20	45
製 錬	50	43	16	38
電 子 材 料	27	26	12	28
金 属 加 工	22	22	10	24
熱 処 理	17	17	8	18
全社、その他	4	4	4	9
合計	169	162	72	165

# 経常利益・当期純利益の推移

